

日本センチュリー交響楽団

定期演奏会

Subscription Concert Japan Century Symphony Orchestra
第267回

Subscription Concert Japan Century Symphony Orchestra
第268回

久石×センチュリー 2シーズン目の悦び
シューマン・プロジェクト始動!

オール・プロコフィエフ・プログラム
ワールドクラスの新鋭、金川真弓が登場!

指揮：久石 譲
Joe Hisaishi / Conductor

指揮：秋山 和慶
Kazuyoshi Akiyama / Conductor

ヴァイオリン：金川 真弓
Mayumi Kanagawa / Violin



© Masaharu Eguchi

2022
9/24 (土) 14:00 開演 (13:00 開場)
ザ・シンフォニーホール

シューマン：
交響曲 第1番 変ロ長調 作品38 「春」
R. Schumann: Symphony No. 1 in B-flat major, Op. 38, "Spring"

久石 譲：
2 Dances for Orchestra (管弦楽版 世界初演)
J. Hisaishi: 2 Dances for Orchestra (Version for Orchestra, World Premiere)

スメラ：
交響曲 第2番
L. Sumera: Symphony No. 2

一般発売日 2022年5月16日(月)

送迎バス 学生年間パス 25

対象公演

2022
10/14 (金) 19:00 開演 (18:00 開場)
ザ・シンフォニーホール

プロコフィエフ：
バレエ音楽「ロメオとジュリエット」組曲 作品64より
S. Prokofiev: Excerpts from Ballet Suite "Romeo and Juliet", Op. 64

プロコフィエフ：
ヴァイオリン協奏曲 第2番 短調 作品63
S. Prokofiev: Concerto for Violin and Orchestra No. 2 in G minor, Op. 63

プロコフィエフ：
交響曲 第5番 変ロ長調 作品100
S. Prokofiev: Symphony No. 5 in B-flat major, Op. 100

一般発売日 2022年6月13日(月)

送迎バス 学生年間パス 25

対象公演

助成：公益財団法人アフィニス文化財団 エチケット
公益財団法人朝日新聞文化財団

ご予約・お問合せ センチュリー・チケットサービス TEL. 06-6848-3311 (平日10:00~18:00)



スペシャルスポンサー 地主株式会社 JINUSHI Co., Ltd. / 旭酒造株式会社

オフィシャルスポンサー MKK MKビル-7 / 株式会社エムズ住建設 / ONKYO / KANEKA / 共栄法律事務所 / KINCHO / Corniche / The Symphony Hall

新コスモス電機株式会社 / TCG 高松コンストラクショングループ / S Shadow / TAKUMA / TOYO TIRES / 日本ペイントホールディングス / Hankyu / Phoxter

主催：公益財団法人日本センチュリー交響楽団 <https://www.century-orchestra.jp/>
助成：文化庁文化芸術振興費補助金（舞台芸術創造活動活性化事業）
文化庁 独立行政法人日本芸術文化振興会
●未就学児入場不可 ●やむを得ない事情により出演者・曲目等が変更になる可能性があります。予めご了承ください。

日本センチュリー交響楽団 第267回・268回定期演奏会

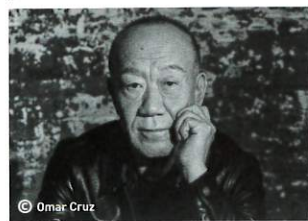
久石×センチュリーの2シーズン目の定期演奏会。今年から始まるシューマンプロジェクトの第1弾は「春」からスタートです。久石自身の「2 Dances for Orchestra」はタイトル通り、踊りだしたくなるような斬新なリズムが際立つ一曲、そしてマエストロと同じ年に生まれたスメラ(*)の交響曲をお届けいたします。*レボ・スメラ(1950-2000)

「今日の音楽」にこだわり古典から現代音楽まで斬新な切り口で紹介してくれる久石マエストロ、今回も新たな発見と出逢いに、ご期待ください！

10月は、秋山和慶ミュージックアドバイザーとお届けするプロコフィエフ・プログラム。ソリストには国際的に華々しい活躍を見せる新鋭ヴァイオリニストの金川真弓が登場します。高い技術と豊潤な音色で世界を魅了する若き才能がセンチュリーと初共演。圧巻のパフォーマンスに心震える瞬間をご一緒にしましょう。

指揮：久石 譲

Joe Hisaishi / Conductor



国立音楽大学在学中よりミニマル・ミュージックに興味を持ち、現代音楽の作曲家として出発。1981年「MKWAJU」を発表、翌年に1stアルバム「INFORMATION」を発表し、ソロアーティストとして活動を開始。84年の映画「風の谷のナウシカ」以降、宮崎駿監督作品の音楽を担当するほか、「HANA-BI」「おくりびと」「悪人」「かくや姫の物語」「家族はつらいよ」など、話題作の映画音楽を多数手掛け、日本アカデミー賞最優秀音楽賞、2009年紫綬褒章受章など数々の賞に輝く。演奏活動においては、04年7月、「新日本フィル・ワールド・ドリーム・オーケストラ(W.D.O.)」の音楽監督に就任。また2017年から「Joe Hisaishi Symphonic Concert: Music from the Studio Ghibli Films of Hayao Miyazaki」の世界ツアーをスタートし、パリ、メルボルン、ロサンゼルス、ニューヨーク、ブラハ等で開催し、大成功を収める。近年は「交響曲第2番」や「Metaphysica(交響曲第3番)」などの作品発表にも意欲的。海外では香港フィル、ロンドン響、メルボルン響、アメリカ響、シンガポール響などの指揮を執る。14年より、世界の最先端の「現代の音楽」を紹介するコンサート・シリーズ「MUSIC FUTURE」を始動。19年7月、新プロジェクトとして「フューチャー・オーケストラ・クラシックス(FOC)」をスタートさせ、同年「久石譲 ベートーヴェン:交響曲全集」をリリースし、第57回レコード・アカデミー賞特別部門特別賞を受賞。国立音楽大学招聘教授。20年9月に新日本フィルハーモニー交響楽団 Composer in Residence & Music Partnerに就任。21年4月から日本センチュリー交響楽団首席客演指揮者に就任。

指揮：秋山 和慶

Kazuyoshi Akiyama / Conductor



齋藤彦雄のもとで指揮法を修め、1963年に桐朋学園大学音楽学部を卒業。1964年2月に東京交響楽団を指揮してデビューののち同団の音楽監督・常任指揮者を40年間にわたり務める。

トロント交響楽団の副指揮者、アメリカ響音楽監督、バンクーバー響音楽監督(現在桂冠指揮者)、シラキュース響音楽監督を歴任。フィラデルフィア管、ニューヨーク・フィル、ボストン響、クリーヴランド管、シカゴ響、ロイヤル・フィル、NDR北ドイツ放送響、ケルンWDR放送響、ベルリン

放送響、スイス・ロマン管、チューリッヒ・トーンハレ管などに客演している。

これまでにサントリー音楽賞、芸術選奨文部大臣賞、大阪府民劇場賞、大阪芸術賞、川崎市文化賞をはじめ、東京交響楽団とともに毎日芸術賞、京都音楽賞大賞、モービル音楽賞などを受賞。

2001年紫綬褒章、2011年旭日小綬章を受章。2014年度文化功労者に選出。同年中国文化賞(広島)、徳島県表彰特別功労賞を受賞、2015年渡邊暁雄音楽基金特別賞を受賞。2014年指揮者生活50年を迎え、2015年2月には回想録「ところで、きょう指揮したのは?」(共著/アルテスパブリッシング刊)を出版した。現在、中部フィルハーモニー交響楽団芸術監督・首席指揮者、日本センチュリー交響楽団ミュージックアドバイザー、岡山フィルハーモニック管弦楽団ミュージックアドバイザー、東京交響楽団桂冠指揮者、広島交響楽団終身名誉指揮者、九州交響楽団桂冠指揮者など多くの任を務めるほか、洗足学園音楽大学芸術監督・特別教授、京都市立芸術大学客員教授を務めている。

ヴァイオリン：金川 真弓

Mayumi Kanagawa / Violin



2019年チャイコフスキー国際コンクール第4位、2018年ロン＝ティボー国際音楽コンクール第2位入賞&最優秀協奏曲賞を受賞。

これまでに、ブラハ放送響、マリンスキー劇場管、ドイツ・カンマーフィル、フィンランド放送響、ベルギー国立管、フランス国立ロワール管、モスクワ・フィル、

日本ではN響をはじめ全国のオーケストラと、H.リントウ、S.ヴァイグレ、P.ロフエ、A.シェリー、尾高忠明、秋山和慶、小泉和裕、井上道義、広上淳一等の指揮者と共演。トランス＝シベリア芸術祭やヴェルビエ音楽祭にも出演している。今後はベルリン・コンツェルトハウス管やロイヤル・フィルと共演する。

ドイツ生まれ。4歳から日本でヴァイオリンを始め、ニューヨークとロサンゼルスを経て、現在ベルリンを拠点に活動。ハンス・アイスラー音大でコリヤ・ブラッハーに師事。

使用楽器は、ドイツ演奏家財団のドイツ国家楽器基金から貸与されたペトラス・ガールネリウス(17世紀後半)。

管絃楽：日本センチュリー交響楽団 街に響く。心に届く。

Japan Century Symphony Orchestra / Orchestra

日本センチュリー交響楽団は1989年に活動を開始し、2019年に楽団創立30周年を迎えた。現在は50名のメンバーが在籍。飯森範親が首席指揮者、秋山和慶がミュージックアドバイザーを務め、2021年4月より久石譲が首席客演指揮者に就任。ザ・シンフォニーホールで開催するシンフォニー定期演奏会、ハイドンの交響曲全曲演奏・録音プロジェクト「ハイドンマラソン」に加えて、豊中市立文化芸術センターでの名曲シリーズを展開する。オーケストラ体験コンサート「タッチ・ジ・オーケストラ」、ユースオーケストラの運営といった教育プログラム、「豊中まちなかクラシック」(豊中市)、「ルシオール街かどコンサート」(滋賀県守山市)等の地域連携事業にも力を入れている。

オフィシャル・ホームページ <https://www.century-orchestra.jp/>



チケット取扱い

●各回
A席 6,500円 / B席 5,000円 / C席 3,500円 / D席 1,500円

●未就学児入場不可
●やむを得ない事情により出演者・曲目等が変更になる可能性があります。予めご了承ください。

チケットお取扱い

○センチュリー・チケットサービス

TEL.06-6848-3311 (平日10:00~18:00)

<https://www.century-orchestra.jp/ticket/>

日本センチュリー 検索



○ザ・シンフォニーチケットセンター TEL.06-6453-2333 (10:00~18:00火曜休)

○チケットびあ <http://t.pia.jp/> Pコード：208-081(#267) / 208-082(#268)

○e+(イープラス) <https://eplus.jp/>

○ローソンチケット <https://l-tike.com/> Lコード：55890(#267) / 55891(#268)

★News★ シンフォニー定期演奏会場 送迎バス運行中！

●区間：大阪駅～ザ・シンフォニーホール間の送迎 ●運行回数：開演前と終演後 各2便ずつ ●乗車運賃：一回100円 *定期会員様は無料でご利用いただけます。(U-35席除く)